

リレーインタビュー

大口町で活躍する社長さんをリレー形式でご紹介いただき、大口町にある企業の素晴らしさと、社長さんの人柄をご紹介します企画です。



仕事の基本はあいさつ！

藤興業

代表 伊藤真人さん

Profile

昭和56年生まれ

ゴルフ 閑散期に集中して年間60ラウンドほど行きます。

所在地 大口町下小口二丁目76番地

従業員数 7名

どんな仕事をしている会社ですか？

建設現場仮設工事です。

東海4県を中心に、マンション、介護施設、工場、住宅、公共施設などで足場を組む仕事をしています。大口町では、五条川自然塾の遊具や遊覧船の足場にも携わっています。

繁忙期は一日10現場程回るので、効率よく回るための準備が大切です。そのために、現場監督と工程の確認をし、現場の図面から、安全基準に沿った部材を計算し、解体したものを次の現場で再度設置するといった、回る現場を考え資材を無駄なく使い、現場の安全、職人さんの安全を守る仕事をしています。

社長ヒストリー

中学2年生の時に父親が倒れ、その頃から自分が家族を支えなければと思っていました。

以前はハウスメーカーで、全国の足場基準を

作る仕事をしていましたが、21歳の時に独立することとなり、当時、一緒に始めたメンバーが、伊藤、後藤、安藤だったので、「藤」の文字を取って藤興業としてスタートしました。

大切にしていること

足場屋は現場に一番初めに入る業者なので、第一印象がとても大切です。その後の作業にご理解をいただけるように、ご近所へのあいさつなどをしっかりするよう徹底しています。

また、若い人の自主性を大切にして、ただ作業するのではなく、段取りや計画を自分たちで考えて仕事ができる環境を作るようにしています。

人生の転換期

31歳の時に JC(丹羽青年会議所)に入ったことが大きな転換期でした。

ほかでは教えてくれない礼儀など、たくさんのことを教えていただき、その時に培った人脈や経験が財産になっています。大変でしたが真剣に取り組んだことで、人間的にも成長することができ、今の自分があると思います。

会社の自慢話

若くて、責任感の強い人が長く働き続けてくれていることが自慢です。そういった人材は全て働いている職人さんからの紹介です。本当に家族みたいに、仲がよいです。人材は宝です。



会社のスター

保育園からの幼馴染と一緒に仕事をしている、後藤さんです。自分とはタイプが違う冷静な性格で、彼のおかげで従業員を上手くまとめることができています。JCの活動ができたのも、彼に仕事を任せることができたからこそで、感謝しています。

